

# ゲゲゲな1日。水木しげる先生の棲む町へ。

いろいろな意味で  
めりひょん↓



## 人間力の塊、水木しげる先生が住んでいらっしゃる調布市で緊急講義！?

「ゲゲゲの女房」で再びスポットを浴びた水木しげる先生。2010年の流行語大賞に「ゲゲゲの...」が受賞され、まさに国民的人気となった。そんな水木しげるご夫妻が今も暮らされている東京都調布市へ、講義の舞台を移したのである。もしかしたら、水木先生がふらりと散策されているんじゃないか? という淡い期待を抱きつつ...。特に水木先生が出没するのが深大寺。ネタに困られた時に必ず散策されている、という情報を事前にゲットしていた。(というか自伝に出ていた) 深大寺に到着すると、鬼太郎のモニュメントや茶屋が目飛び込んだ。水木先生を探すことをすっかり忘れ、無邪気に楽しむベンダイ生たち...。しばらく楽しみ、日も暮れてきたので、鬼太郎茶屋で一服。このまま帰ってしまったら、単なる観光に終わってしまう。そこで茶屋のご主人に頼んで座敷を貸していただき、山近理事長代行によるゲゲゲ講義が行われた。水木先生は戦争で九死に一生を得たが左腕をなくされ、その後、極貧の中、漫画一筋でこられた現代の偉人。まさに人間力の塊である。



**深大寺を散策**

ー水木先生もよく散策されている深大寺境内。

ーテレビでも何度か見たことのある茶屋のテラス。よくここがインタビューの場所になっていた。



↑境内には鬼太郎ゆかりのものがたくさん。